

【4-6 評価シート 観察研究】

診療ガイドライン	CQ10腎機能に基づくカルボプラチン投与量設定は推奨されるか？
対象	CBDCAを投与される成人がん患者
介入	腎機能に基づく投与量
対照	体表面積に基づく投与量

*バイアスリスク、非直接性
 各ドメインの評価は“高(-2)”、“中/疑い(-1)”、“低(0)”の3段階
 まとめは“高(-2)”、“中(-1)”、“低(0)”の3段階でエビデンス総体に反映させる

** 上昇要因
 各項目の評価は“高(+2)”、“中(+1)”、“低(0)”の3段階
 まとめは“高(+2)”、“中(+1)”、“低(0)”の3段階でエビデンス総体に反映させる
 各アウトカムごとに別紙にまとめる

アウトカム		有用であるか？																						
個別研究		バイアスリスク*						上昇要因**			非直接性*				リスク人数(アウトカム率)						効果指標(種類)	効果指標(値)	信頼区間	
		選択バイアス	実行バイアス	検出バイアス	症例現象バイアス	その他																		
研究コード	研究デザイン	背景因子の差	ケアの差	不適切なアウトカム測定	不完全なフォローアップ	不十分な交絡調整	その他のバイアス	まとめ	量反応関係	効果減弱交絡	効果の大きさ	まとめ	対象	介入	対照	アウトカム	まとめ	対照群分子	対照群分子 (%)	介入群分子	介入群分子 (%)	効果指標(種類)	効果指標(値)	信頼区間
Calvert1989	症例集積	-1	-1	-1	0	-1	0		0	0	0		-2	-1	0	-1		0	0	31	31	AUC		
Chatelut 1995	症例集積	-1	-1	-1	0	-1	0		0	0	0		-2	-1	0	-1		0	0	10	10	AUC、有害事		
Chatelut 1995 JNCI	症例集積	-1	-1	-1	0	-1	0		0	0	0		-2	0	0	-1		0	0	70	70	カルボプラチン		
Egorin1984	症例集積	-1	-1	-1	-1	-1	0		0	0	0		-1	-2	0	-1		0	0	22	22	血小板減少		
Egorin1985	症例集積	-1	-1	-1	0	-1	0		0	0	0		-2	-1	0	-2		0	0	24	24	カルボプラチン		
Ando1997	コホート研究	-1	-1	-1	0	-1	0		0	0	0		-1	-1	0	-1		0	0	11	11	カルボプラチン		
Shimokata2010	コホート研究	-1	-1	-1	0	-1	0		0	0	0		-1	-1	0	-1		0	0	28	28	カルボプラチン		
Jodrell1992	コホート研究	-1	-1	0	0	-1	0		0	0	0		-2	-1	0	0		0	0	1054	1054	RR、骨髄		
Sculier1999	コホート研究	-1	-1	0	0	-1	0		0	0	0		-2	-1	0	0		0	0	505	505	RR、骨髄抑制		

コメント(該当するセルに記入)

